

1. 科目名 (単位数)	国語科指導法 (書写を含む) (2単位)	3. 科目番号	EDEL2311
2. 授業担当教員	駒井 隆治		SJMP2391
4. 授業形態	講義 演習 グループ討議 発表 実技	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	<p>国語科は全教科の基礎基本であり、中心的教科である。そのため、人間形成や社会力及び創造力の基礎となる国語科の指導者として必須の知識への理解と実践力の基礎を育てるのがねらいである。そこで本講義では、学習指導要領に示された〔思考力,判断力,表現力等〕の内容である「A話すこと・聞くこと」領域、「B書くこと」領域、「C読むこと」領域に基づき、各学年に応じた目標、内容及び指導法についての理解と実践力を育てるようにする。</p> <p>特に、指導法に関しては単なる理解ではなく、発表や討論、模擬授業等を通して指導技術の習得を図る。また、教材や学習活動の開発創造を大切にす意欲的態度を育てる。</p>		
8. 学習目標	<p>1. 小学校学習指導要領国語について概観し、目標や内容について説明できるようになる。</p> <p>2. 各領域に関する指導事項を理解し、言語活動を通してそれらを指導していくことについて説明できるようになる。</p> <p>3. 小学校の具体的な国語教材を基に、教材研究、指導案作成、模擬授業などを行い、小学校国語科の学習指導の実際を体験的に身に付ける。</p>		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>○指定された教科書教材を使って、発問課題を考える等の事前研究を行う。</p> <p>○自分の意見や考えをもち、積極的に話し合い活動に参加する。</p> <p>○模擬授業の準備及び実施、授業後のリフレクションを行う等、自発的に学ぶ。</p>		
10. 教科書・参考書・ 教材	<p>【教科書】 文部科学省『小学校学習指導要領 (平成 29 年度告示) 解説 国語編』東洋館出版、2018 江守賢治『漢字筆順ハンドブック 第 4 版』三省堂、2021</p> <p>【参考書】 長谷川祥子『はじめて学ぶ人のための国語科教育学概説 小学校』明治図書、2018 ◎毎回の授業内でテキスト・資料等を提示する。</p>		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <p>1. 小学校国語科の目標や内容について説明できるようになったか。</p> <p>2. 各領域に関する指導事項を理解し、言語活動を通してそれらを指導していくことについて説明できるようになったか。</p> <p>3. 小学校国語科の学習指導を行う上で必要な教材研究、指導案作成、授業実践等の知識・技能を体験的に身に付けることができたか。</p> <p>○評定の方法</p> <p>授業態度 50%</p> <p>模擬授業等 30%</p> <p>期末試験 20%</p> <p>上記のほか、本学の規定に定められている3/4以上の出席が単位の条件である。</p>		
12. 受講生への メッセージ	<p>国語科教育で最も大切なことは、児童生徒に社会生活で通用する言葉の力をつけることです。そのための教材研究と授業における発問課題の研究を重視します。特に小学校国語科教科書教材を取り上げて発問を考える等、実践に即した授業を行います。児童生徒にわかりやすい教え方を身につけるとともに、学ぶ意欲を助長する積極的な学修を期待します。</p>		
13. オフィスアワー	授業日の授業時間以外の時間になります。随時授業時間内で知らせます。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	【オリエンテーション】講義の概要や成績評価の方法等を知る。国語科教育の概要を理解する。	事前学習	小学校学習指導要領「国語編」を調べる。
		事後学習	国語科教育の目的・内容を整理する。
第2回	○言葉と論理の関係を調べる。指定のテキストを要約し、言葉と論理の関係を確認する。	事前学習	テキストを読み、キーワードを指摘する。
		事後学習	要点をとらえる技を身につける。
第3回	○説明的文章を「読む」教材 (低・中学年) を研究する。	事前学習	低・中学年の説明的文章の教材を読む。
		事後学習	低・中学年の説明的文章の特徴をまとめる。
第4回	○説明的文章を「読む」教材 (高学年) を研究する。	事前学習	高学年の説明的文章の教材を読む。
		事後学習	高学年の説明的文章の特徴をまとめる。
第5回	○「書く」教材を研究する。書写 (硬筆・毛筆) を研究する。	事前学習	書写の硬筆指導・毛筆指導の課題を考えてくる。
		事後学習	書写 (硬筆・毛筆) の課題についてまとめる。
第6回	○「書くこと」の模擬授業で小作文を書く。	事前学習	「書くこと」目標・内容を読む。
		事後学習	小作文の書き方を身につける。
第7回	○説明的文章を「読む」ことと「書く」こととの関連について研究する。	事前学習	言葉の理解と表現について調べる。
		事後学習	理解と表現の論理的思考についてまとめる。
第8回	○国語科の主要な指導理論や学習方法を調べる。	事前学習	国語科の指導理論と学習指導法を調べる。
		事後学習	国語科の指導理論と学習方法をまとめる。
第9回	○「話す・聞く」教材を研究する。模擬授業としてスピーチを実演する。	事前学習	自分のスピーチの話材を準備する。
		事後学習	「話す・聞く」教材の課題等をまとめる。
第10回	○話し合い (討論) の教材を研究する。討論を体験し、技法を習得する。	事前学習	話し合い教材を調べる。
		事後学習	討論の技法についてまとめる。
第11回	○物語文を「読む」教材 (低・中学年) を研究する。	事前学習	低・中学年の物語教材を読む。
		事後学習	低・中学年の物語文指導の特徴をまとめる。

第12回	○物語文を「読む」教材（高学年）を研究する。	事前学習	高学年の物語教材を読む。
		事後学習	高学年の物語文指導の特徴をまとめる。
第13回	○国語科の評価の観点等を理解し、学習指導案の書き方を身につける。	事前学習	国語科学習指導案を調べてくる。
		事後学習	学習指導案の要素を理解して作成を進める。
第14回	○物語を「読む」学習指導案を作成する。模擬授業を行う。	事前学習	物語文の学習指導案を作成する。
		事後学習	模擬授業の成果と今後の課題をまとめる。
第15回	○「知識及び技能」の教材を研究する。小学校国語科の成果と課題を考える。	事前学習	「知識及び技能」の教材を読む。
		事後学習	「知識及び技能」の指導についてまとめる